

2024年12月号

令和6年12月9日

漁況情報・浜の話題

神奈川県水産技術センター

企画研究部 046-882-2489

相模湾試験場 0465-23-8531

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mx7/wadai/>



漁況情報

【10月下旬以降】長井、葉山：アオリイカ好漁

10月下旬以降、長井地区や葉山地区で曳縄漁によるアオリイカが好漁です。アオリイカは、8月1日から10月19日まで自主禁漁しており(浜の話題 9月号【8月1日～10月19日】)、資源保護の効果を漁業者は実感しています。

浜の話題

【11月5、6日】城ヶ島：食害生物除去

11月5、6日、三和漁協城ヶ島地区の漁業者が増えすぎたウニ類の生息密度の適正化を図るため、除去活動を実施しました。藻場の再生に向けての地道な取り組みですが、少しずつ効果が出ているようです。



箱眼鏡で探しながらの作業です

【11月10、17日】葉山：ブルーカーボン体験ツアー

11月10、17日、湘南漁協葉山支所の協力の下、県環境農政局脱炭素戦略本部室は、神奈川県版脱炭素モデル地域の取組の一環として、葉山マリーナにてブルーカーボン体験ツアーを開催しました。参加者は、クルーザーに乗船し水中ドローンを使った藻場の見学やサザエ種苗の放流のほか、漁業者による講演などを通じて、三浦半島地域における藻場再生とブルーカーボンの取組について理解を深めました。

神奈川県版脱炭素モデル地域 <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ap4/modeltiiki.html>



漁業者による講演



参加者みんなで記念撮影！
(写真 県環境農政局脱炭素戦略本部室)

【11月12日】鎌倉：サザエ放流

11月12日、湘南漁協鎌倉支所は、(公財)相模湾水産振興事業団の支援により、15,000個のサザエ種苗を放流しました。



船上からの放流



海中に撒いた種苗の様子

【11月12日】茅ヶ崎市漁協：ハマグリ勉強会開催

11月12日、茅ヶ崎市漁協は「ハマグリの資源増殖・管理」についての勉強会を開催しました。当日は漁業者、漁協職員8名と茅ヶ崎市農業水産課職員2名の参加があり、ハマグリの生態や同漁業先進地である湘南漁協藤沢支所の「湘南はまぐりブランド化事例」や湘南漁協鎌倉支所鎌倉ハマグリ部会の「放流歩金と資源管理規定による資源増殖事例」等について、普及員が説明しました。茅ヶ崎市漁協でもハマグリ部会を編成して資源増殖・管理規定を策定し、資源増殖に取り組んで行くことになりました。



「ハマグリの資源増殖・管理」についての勉強会の様子



【11月13日】柴：カキ養殖試験

11月13日、横浜市漁協柴支所の漁業者グループが、昨年引き続き地先の漁場でカキの養殖試

験を開始しました。試験に当って、種苗を当センターが約500個提供しました。

【11月14日】湘南漁協藤沢支所：ハマグリ稚貝調査

11月14日、湘南漁協藤沢支所所属漁業者は、地先のハマグリ稚貝調査を実施しました。当日は、漁業者5名、藤沢市農業水産課職員3名の他、県立生命の星・地球博物館の学芸員も立ち会って調査し、放流貝(30mm)より小さい、藤沢生まれの稚貝(25mm)が確認されました。



稚貝調査の様子

【11月14日】小田原：刺網部会研修会

11月14日、小田原市漁協刺網部会は研修会を開催しました。ヒラメの資源動向、小田原市の後継者育成事業、「小田原あんこう」消費拡大の取組について、当センター資源管理課と小田原市水産海浜課の職員から話題提供があり、活発な意見交換が行われました。



研修会の様子

【11月15日】走水：海苔養殖・食害対策

11月15日、横須賀東部漁協走水支所属の菱倉水産(菱倉青年漁業士)は、同支所が取り組む鴨による海苔の食害対策の一環で、昨年に引き続き音響装置を設置しました。

【11月15、21日】小坪：カキ養殖試験

11月15日、小坪漁協所属のまさかり丸(井上さん)が、昨年に続き地先の漁場でカキの養殖試験を開始しました。また、21日に当センターが種苗を提供し、まさかり丸で種苗の産地の違いを比較する試験を始めるとともに、弘丸(小西さん)らのグループが新たにカキ養殖の試験を始めました。



カゴに収めた種苗



漁場に垂下したカゴを点検

【11月19日】鎌倉：カジメ藻場造成

11月19日、湘南漁協鎌倉支所の漁業研究会は、当センター及び東京海上アセットマネジメント(株)のカーボンプレジット研究事業の協力により、カジメ種苗を地先の海域に設置し、藻場造成を行いました。カジメ種苗は、当センターが育成した早熟性カジメを用い、食害を防ぐため鉄製のかごに収めました。



当センターで育成しているカジメ種苗



種苗を収めた鉄製かごを設置

【11月19日】鎌倉：漁業研究会総会

11月19日、湘南漁協鎌倉支所の漁業研究会は、同支所で総会を開催しました。東京海上アセットマネジメント(株)のカーボンプレジット研究事業に協力し、藻場の調査や造成を推進する方針が確認されました。

【11月19日】しらす協議会：研修会開催

11月19日、しらす協議会は鎌倉パークホテルで研修会を開催しました。当日は同協議会会員32名と関係者4名が参加し、県水産試験場在職時代にイワシ・しらす研究に携っていた三谷博士より「温暖化で変わりつつある湘南しらす漁の今と昔」、湘南漁協参事より「資源管理協定と漁獲共済「積立ぷらす」の加入事例」、担当普及員より「水産業のスマート化推進支援事業 ソナー導入効果等」について説明するとともに、会員内の漁業者グループが同事業で設置した高性能のソナーで得られた画像と漁獲状況について会員と情報共有及び分析を行い、有意義な勉強会となりました。



研修会の様子

【11月20日】片瀬漁港・湘南港：テレビ放映

11月20日、BS朝日の番組「魚が食べたい！ー地魚さがして3000港ー」で、江の島片瀬漁協の漁業や魚が放映されました。同漁協の定置網や刺網漁の紹介に加え、かながわブランドとPRIDEFISHにも認定されている「江の島カマス」を始めとして、キハダ(マグロ)や伊勢海老の他、変わり種のゾウリエビやモクアジ、ハダカイワシ等の魚介類も取り上げられ、江の島片瀬の魅力が詰まった番組でした。

番組ページ https://www.bs-asahi.co.jp/fish_eat/#last

【11月22、25日】平塚市漁協：平塚はまぐり部会、ハマグリ貝桁調査

11月22、25日、平塚市漁協の平塚はまぐり部会の日海丸(田中指導漁業士)は、同漁協職員び担当普及員とハマグリ貝桁試験操業を実施しました。30～40分の曳網で両日共に200g前後の大きなもの主体で21.5kgの漁があり、平塚の新たな漁獲対象と成り得る獲れ高でした。



貝桁調査の様子



漁獲されたハマグリ 21.5 kg



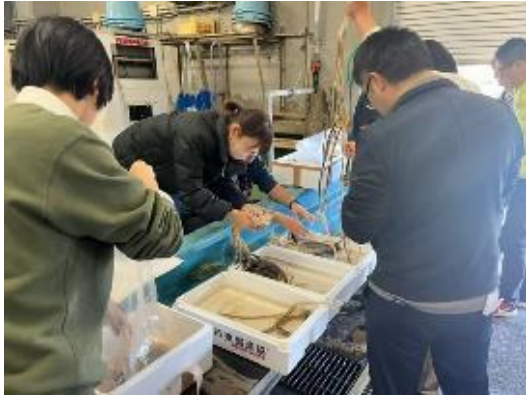
良い場に当たると10分でこんなに

【11月27日】柴：神奈川県あなご協議会

11月27日、横浜市漁協柴支所で神奈川県あなご漁業者協議会が開催されました。令和7年度の操業日の調整及びあなご筒漁の現況についての意見交換がありました。

【11月28日】横須賀：こんぶ種糸配布

11月28日、横須賀市東部漁協は、北海道産のコンブの種糸(総延長169m)を仲介し、注文のあった11漁協に配布しました。



各漁協に配布



種糸の様子

【12月上旬】長井、鎌倉：ワカメ養殖

12月に入って、長井町漁協及び湘南漁協鎌倉支所の漁業者が養殖ワカメの沖出しをしました。従来は11月上旬に行っていましたが、近年の高水温の影響により時期を遅らせています。なお、他の地域は高水温を警戒し、さらに時期を遅らせています。



種苗を幹繩に挿す



種苗を挿した幹繩



幹繩を漁場に展開

お知らせ

【1月14日】漁業者交流大会

令和7年神奈川県漁業者交流大会を次のとおり開催します。漁業者の皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 令和7年1月14日(火) 14:00から15:45まで
場所： かながわ県民センターホール(横浜駅西口から徒歩5分)
申込： 事前申し込み不要・当日受付

【1月22日】漁業就業セミナー

令和6年度第2回神奈川県漁業就業セミナーを次のとおり開催します。就業者を募集されている漁業者の方、漁業への就業を考えている県民の皆様のご参加をお待ちしております。

日時： 令和7年1月22日(水) 13:30から17:00まで
場所： 三浦市三崎水産物地方卸売市場 7階大会議室(京急バス 三崎港から徒歩5分)
申込： 別途ご案内します。

かながわで漁師になるには

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/mx7/syugyou/index.html>